



2024年2月14日

各位

会社名 オリンパス株式会社
代表者名 取締役 代表執行役 社長兼 CEO
シュテファン・カウフマン
(コード番号 7733 東証プライム)
問合せ先 IR 部門 バイブレーション 櫻井 隆明
(TEL. 03-3340-2111(代))

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2023年11月9日に公表しました2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）の通期連結業績予想を修正することとしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高	営業利益	調整後 営業利益	税引前利益	親会社の所有 者に帰属する 当期利益	基本的1株 当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	958,000	100,000	174,500	92,000	289,000	238.12
今回修正予想（B）	924,000	57,000	145,000	51,000	252,000	207.72
増減額（B－A）	△34,000	△43,000	△29,500	△41,000	△37,000	△30.4
増減率（％）	△3.5	△43.0	△16.9	△44.6	△12.8	△12.8
（参考）前期連結実績 （2023年3月期）	881,923	186,609	176,793	182,294	143,432	113.22

（注）当社は、2023年3月期第2四半期連結会計期間より、科学事業を非継続事業に分類しております。これにより、売上高、営業利益、税引前利益は継続事業の金額を表示し、親会社の所有者に帰属する当期利益は、継続事業及び非継続事業の合算を表示しています。

2. 理由

2024年2月9日付適時開示「令和6年能登半島地震」の影響に関するお知らせで公表しましたとおり、内視鏡部品のサプライヤーが操業を停止したことに伴い、日本の工場での新たな内視鏡製品の生産のスピードを落としています。現時点でこの減産に伴う連結売上高の一時的

な減少を約 240 億円と見積もっています。その他、中国ビジネスのスローダウンおよび主に品質対応に伴う出荷止めなどの影響を織り込み、前回発表予想を修正しました。

なお、減産に伴う減収分については、来期に確保するため、当該サプライヤーと緊密に連携し、早期の操業再開に努めています。

【注意事項】

上記の業績予想については、本資料の発表日現在の入手可能な情報に基づいています。将来に関する世界経済・競合状況・為替変動等に係わるリスクや不確定要因により、実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

以上